



平成29年度北海道介護ロボット普及推進事業  
移動展示会の第4回目は12月2日(土)、北海道看護協会  
(札幌市・石狩振興局管内)さんの演習室をお借りし、開催  
致しました。

今回は身体装着型 移動支援機器「Qピット」と排泄予知ウェアラブル「D free」を初展示しました！  
「Qピット」はパーキンソン病等による“すくみ足”を視覚と聴覚のWでサポートする機器、  
「D free」は超音波で膀胱並びに大腸の変化を捉え、排泄のタイミングをお知らせしてくれる機器です。  
「Qピット」は今後の展示会にも展示予定です…

Qピット



D free



どこに行っても大人気の  
パロ・すまいび・かぼちゃんです



日程が合えばメーカー担当者さんも応援(説明)に駆け付けてくれます・・・



当日お借りした北海道看護協会の会館では3つの研修が行われており、休憩中には多くの皆さんに見学・体験をしていただきました。看護師さん目線でのご意見も沢山いただき、事業目的の一つでもあるメーカーさんへの意見のフィードバックにもなっておりました。

